

B10

中級～

(PC 実習あり)

EXCELによる独自の特許情報分析

手作りの特許情報分析ツールの作り方
EXCEL の機能、各種関数を駆使した特許情報の加工と分析の実践

講師	国司 洋介 ((独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 石油開発技術本部、 元 信越ポリマー(株) 研究開発センター)
日程・場所	東京会場 12月6日(金)
時間	1日間(10:00~16:00) // 昼休憩 11:45~12:45
アクセス	http://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	24名(先着順申し込み)
受講料(税別)	20,000円
対象	特許調査・分析担当者(Excel経験者)

内容

本セミナーは特許検索の結果をいかに活用するか、見た目にとらわれないEXCELの使い方をマスターし、自らのテーマや分析にあった分析ツールを作ることを目的としたセミナーです。特許情報の企業活動に与える影響、製品の企画に活用できる分析ツールを作る様々なヒントをお伝えします。一人一台のパソコンを駆使した徹底した実践を交えたコースです。調査担当者、技術・研究部門の担当者など調査分析を行う人に最適です。市販の分析ツールでは得られない手作りの特許情報分析ツールを作りましょう。

プログラム

<p>1. 特許情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 特許制度と特許情報 ➢ 検索と解析 <p>2. テキスト処理と集計(パテントマップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出願人の集計 • 出願年の切り出しと和暦 - 西暦変換 <ul style="list-style-type: none"> ➢ CSVデータ ➢ 集計/クロス集計(ピボットテーブル) ➢ テーブルの検索(LOOKUP/VLOOKUP/MATCH) ➢ 文字列処理関数[文字列の抜き出し、文字列の置き換え] ➢ コピーと貼付け[コピーと貼付け、形式を指定しての貼付け、転置] • 公報番号の変換 • LIST形のパテントマップ <ul style="list-style-type: none"> ➢ ハイパーリンク <p>◎戦力としての「数」と「質」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本海海戦のシミュレーション(ランチェスターの法則と数値モデル)の集計 • 相対参照と絶対参照 	<p>3. パテントマップ(実際のマクロ解析)</p> <ul style="list-style-type: none"> • IPC/発明者の集計 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 区切り文字の処理 ➢ 集計レベルと重複排除 ➢ セルの参照(offset/indirect) ➢ 論理演算(AND/OR/NOT) • 文書処理入門 <ul style="list-style-type: none"> ➢ キーワードの抜き出し(区切り文字の利用) <p>4. GrainGrowth マップと事例(可視化ツールと付き合い方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 文書の類似度と可視化 (事例) インクジェット周辺技術・太陽電池・出願人動向など <p>5. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 手作りツールのメリットとデメリット ➢ 解析手法の組み合わせ
---	--

【申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <http://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

【備考】

- EXCEL 2010をベースにPCを使った実習を予定しております。
- セミナーで使用した実習データは参加者の方へ配布いたします。当日、USBメモリをご持参いただければ、演習結果等をお持ち帰り頂けます。(事務局より事後の配布は致しませんのでご了承ください。)
- セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。